

11月21日

第2回学校評議員会

6月に開催した第1回から約5ヶ月経ったこの日、第2回学校評議員会を開催しました。校区の4小学校区から2名ずつ選出された評議員に、生徒たちの姿や、この5ヶ月間の教育活動の成果を確かめていただきました。

授業参観では、2名ずつを職員一人が担当して案内し、じっくりと生徒たちの様子を確かめていただきました。



3年生の英語の授業では、ALTの英語を真剣に聞き取ろうとしている姿に感心して見えました。2年生の音楽を参観された方からは、「感動しました」という声も聞かれました。どの授業にも温かさと真剣さを感じられ、北中の生徒が一つになっていることがわかったと安心してもらえたようです。



意見交流では、統合前の生徒の不安の約8割の不安が消えたこと、95パーセントの生徒が「統合してよかった」と思っていることに安心す

ると同時に、「統合しなければよかった」と回答している5パーセントの生徒のことを心配する意見が出されました。

また、課題も出されました。「生徒の発言が単語で終わってしまうことが気になった。」「理科の実験や家庭科のミシンを使う授業など、複数の指導者が入った方が安全ではないか。」「掲示物の文字が小さく薄い。はっきりと大きな文字を書く指導が必要。」「清掃に関して、手洗い場やその窓の汚れが気になった。」など。これらの指摘を謙虚に受け止め、よりレベルアップした北中の実現を目指します。